

令和7年度「大阪府議会広報動画制作及び配信業務」についての質問及び回答

【概要】

受付期間:公募開始日(令和7年7月1日(火曜日))から令和7年7月15日(火曜日)午後5時まで
受付方法:電子メール
質問件数:36件

No.	質問	回答
1	・これまではテレビ番組の制作、放送業務でしたが、それを取りやめてYoutubeチャンネルに変更された理由をお教えてください。	・令和7年8月から議会中継がYouTube配信に変わることに伴い、議会中継と連携することにより、より一層、議会の広報力を高めるため、テレビで放送していた「広報番組」をYouTubeに変更するとともに、YouTubeを広報手段のプラットフォームにすることとしました。
2	・ターゲットは「無関心層」とありますが、年齢性別その他のセグメントはどのようにお考えでしょうか？	・無関心層において、特定の年齢性別等について、絞り込みは行っていません。
3	・動画は半永久的なアーカイブをお考えでしょうか？ タレントを起用する場合、成果物を無期限にご利用いただいたり、動画、印刷物などについてタレントの許可なく変更を加えることは難しいと考えられます。 掲載期間(期限)はいつまでとお考えでしょうか？	・制作された動画について、現時点で掲載期限を設ける予定はありません。
4	・現職議員が出演する企画は想定されていますでしょうか？ また、提案があった場合は可能と判断されますでしょうか？ 議員が出演した回は次回選挙(令和9年)前までの公開と考えていいでしょうか？	・現職議員が出演する提案を行うことは可能です。また、現時点で掲載期限を設ける予定はございません。
5	・最初の回の公開はいつ頃を想定されていますでしょうか？	・具体的な公開時期の指定はなく、採択された事業者により提案されたスケジュールによるものと考えています。発注者としては、より多くの府民に見ていただきたいと考えており、スケジュールも審査項目としています。
6	・大阪府議会が保有するツール、FacebookとXでの広報手法の提案とありますが、今回の事業に合わせてInstagramとTikTokの公式アカウントを開設する意向はありますか？	・現時点で、開設する予定はありません。
7	・目標とする再生回数などはございますでしょうか？	・目標再生回数は定めておりませんが、より多くの府民に見ていただきたいと考えています。
8	・公平性の観点から、前年度のTV及びTikTokの定量及び定性分析結果(視聴率、視聴者数、視聴層、再生回数など)をご教示頂きたいです。	■テレビ番組 【平均視聴率】3.6% ▶番組タイトル:「なすなかにしのもっとおしえて！大阪府議会」 ▶放送局:関西テレビ放送 ▶放送日時:毎週日曜日11:45～11:50枠(2分30秒番組) ▶放送期間:R7.1.5～R7.3.23 ■TikTok 【総再生回数】10,278回 ▶放送期間:R7.1.7～R7.3.31 ■大阪府議会広報テレビ番組について、15歳以上の男女のうち、大阪府に居住している対象者としたアンケート調査の結果 ▶15才～39才の層での男性の視聴率が高く、女性の視聴率は男性に比べると低いものの、女性においても15 歳～39歳の層で視聴率が相対的に高い結果となりました。 ▶番組への要望としては、若年層は「参加型 取り上げるテーマを視聴者から募集 」が最も高く、「 TikTok 番組の更新頻度を増やして欲しい」という意見が次いで高かった。また60歳以上の高齢層では「大阪府議会議員が実際にどういう業務しているのかを深掘してほしい」という要望が高く、次いで参加型の要望が高かった。 ▶放送時間は「ちょうど良い」が平均して6割を占めており、出演タレントについても約6割が好感を持った結果でした。

No.	質問	回答
9	■公募要領 1(1) 大阪府議会公式YouTubeチャンネル(以下「府議会YouTubeチャンネル」という) ・このチャンネルはすでにあるものを利用するのか、それとも新規で立ち上げるものか 大阪府議会 議会運営委員会: https://youtube.com/@opagikaiunei?si=1QQflcgnEiZaTiQ9 大阪府議会 本会議: https://youtube.com/@opahonkaigi?si=RNZS_flOuk3qiXV1	・大阪府議会が新たに開設するチャンネルを活用し、動画を配信していただきます。
10	■公募要領 1(1) →チャンネルを新規で立ち上げるのであれば、以下の内容は決まっているか。 ・チャンネル自体の内容をどういった方向性にするのか。 ・府議会への関心や理解を高めた先の目的は決まっているか。(府民の意見収集の場、議員になりたい方を増やす…etc)	・大阪府議会が開設するチャンネルを活用し、動画を配信していただきます。 ・本事業については、「大阪府議会の取組みや活動を府民に分かりやすく伝え、府議会への関心や理解を高めること」を目的としており、提案事業者より「コンセプト及び具体的な企画内容等」を提案いただくことを想定しています。 ・大阪府議会基本条例第5条に「議会は、透明性及び公正性を確保し、府民にわかりやすく、開かれた議会運営に努めるとともに、説明責任を果たさなければならない。」、同条例第11条に「多様な媒体を用いた府民への情報提供に努めるものとする。」と定められており、これらに基づき実施するものです。
11	・契約満了後、事業者以外がチャンネルを更新する予定はあるか。(主に広報グループの方々になるかと思いますが…)	・受注者以外がチャンネルを更新する可能性はあります。
12	■業務仕様書 2(2)ク 有効な調査結果となるサンプル数を確保した調査を行い、報告書を提出すること →これはYouTubeのアナリティクスとは違う別の検証結果を提出する必要があるのか？	・YouTubeアナリティクスとは別に有効な調査結果となるサンプル数を確保した調査を行うことが必要です。提出いただく報告書による「効果検証」を通して、広報動画を配信することによる影響及び効果を把握するとともに、本事業である広報動画の課題を把握することにより、今後の進め方に反映させることを目的としています。
13	契約期間中で且つ、府議会の会議が行われるスケジュールを教えてください。 https://www.pref.osaka.lg.jp/gikai/kaigijouhou/kaigijouhou/kaiginittei/teireikai/r07/index.html 上記から変動ないか。	・府議会の日程について、回答日現在では、質問内容に記載の府議会ホームページの内容となりますが、掲載内容から変更になる可能性はあります。変更が生じる場合は、府議会ホームページを更新します。
14	本会議を行っているスペース(会議室など)で撮影することは可能か。	・本会議を行っているスペースで撮影することは、基本的には可能です。
15	以下のような「会議を行っている」シーンを本件で使用することは可能か(なるべく高画質の映像は残っているか。) 大阪府議会 本会議: https://youtube.com/@opahonkaigi?si=RNZS_flOuk3qiXV1	・過去2年間の本会議映像はありますが、高画質の映像は残っていません。 令和7年8月1日以降に開催される会議については、以前に比べ高画質の映像となります。
16	弊社ではタレントを起用した宣伝戦略を考えておりますが、契約期間(3ヶ月～1年)に制限があるため、期間終了後は動画の使用や配信を停止する必要があります。このような提案を大阪府議会様はどう思われるでしょうか？	・動画の取り扱いに制限を設定する場合は、選定委員会でご説明をお願いします。また、提案内容の審査については、選定委員会での判断となりますので、ご理解をお願いします。 なお、制作された動画について、現時点で掲載期限を設ける予定はありません。
17	本職の議員と演者を含めた撮影が可能かどうか。	・府議会議員と演者を含めた撮影は可能です。
18	公募要領 8 契約手続きについての質問ですが、 (2) 契約金額の支払いについては、精算払いとします。と書かれていますが、 成果物の納品を複数回行う場合、納品単位で清算払いという認識でよろしいでしょう	・納品単位ではありません。本業務終了後、すべての成果物をご提出いただき、大阪府議会の検査により、適正に本業務の履行が確認できた場合に、お支払いすることとなります。

No.	質問	回答
19	・地上波テレビ番組制作を軸にした昨年度までの事業における成果と課題(良かった点と改善すべき点)、YouTubeチャンネルへのメディアフォーマットの転換に当たり、期待されている効果について教えてください。	・令和6年度大阪府議会広報テレビ番組等制作及び放送業務において、成果等は以下のとおりです。 ■テレビ番組 【平均視聴率】3.6% ▶番組タイトル:「なすなかにしのもっとおしえて！大阪府議会」 ▶放送局:関西テレビ放送 ▶放送日時:毎週日曜日11:45～11:50枠(2分30秒番組) ▶放送期間:R7.1.5～R7.3.23 ■TikTok 【総再生回数】10,278回 ▶放送期間:R7.1.7～R7.3.31 ■大阪府議会広報テレビ番組について、15歳以上の男女のうち、大阪府に居住している対象者としたアンケート調査の結果 ▶15才～39才の層での男性の視聴率が高く、女性の視聴率は男性に比べると低いものの、女性においても15歳～39歳の層で視聴率が相対的に高い結果となりました。 ▶番組への要望としては、若年層は「参加型 取り上げるテーマを視聴者から募集」が最も高く、「TikTok 番組の更新頻度を増やして欲しい」という意見が次いで高かった。また60歳以上の高齢層では「大阪府議会議員が実際にどのような業務しているのかを深掘してほしい」という要望が高く、次いで参加型の要望が高かった。 ▶放送時間は「ちょうど良い」が平均して6割を占めており、出演タレントについても約6割が好感を持った結果でした。 ・今回の広報動画により、大阪府議会の取組みや活動をより多くの府民に分かりやすく伝え、府議会への関心や理解を高められることを期待しています。
20	・説明会のタイミングでは、「大阪府議会YouTubeチャンネル」はコンテンツが0の状態で存在していましたが、7/15現在、そのチャンネルが確認できません。制作した動画を、どのチャンネルにアップされるご予定でしょうか。 また、そのチャンネルを管理・運営する事業者は決まっていますでしょうか。制作した動画をアップしたり、削除したりするのは、本業務には含まないという理解で良いでしょうか？	・大阪府議会が開設するチャンネルを活用し、動画を配信していただきます。仕様書に記載のとおり「大阪府議会広報動画制作及び配信業務」となりますので、チャンネルの管理・運営、動画のアップ及び削除についても、受注者の業務に含まれます。
21	・動画にタレント等を出演させる場合、動画のアーカイブ期間が諸条件交渉で必要となりますが、どの程度をお考えでしょうか？半永久でしょうか？	・制作された動画について、現時点で掲載期限を設ける予定はありません。
22	・動画にタレント等を出演させる場合、当該出演者が他府県や他企業のCM等に出演していても問題ないという理解で良いでしょうか？	・提案される出演予定者について、条件は設けておりません。 ・提案内容の審査については、選定委員会での判断となりますので、提案時にご説明をお願いします。
23	・仮に動画に出演している人物(タレント等、府議会議員など)が、不祥事を起こす等があった場合、動画の削除判断につきまして、事業者側から依頼でき、即座に叶えていただけるでしょうか。	・業務を実施するに当たり、仕様書に明示がない事項や疑義が生じたときは、大阪府議会と受注者で協議を行うこととなります。また、納品後の取り扱い等は、申出も考慮し、大阪府議会において判断を行います。 ・動画の取り扱いに制限を設定する内容については、事業者選定に当たり、重要な要素となるため、選定委員会でご説明をお願いします。
24	・「制作物等の著作権及び肖像権は、納品をもって発注者に帰属」とありますが、仮に動画に使用期限を設定できた場合、その期限までの著作権、肖像権が発注者に帰属するという理解で良いでしょうか。 また、本事業で納品する動画について、本事業以外での使用は想定されておりますでしょうか。 動画の一部を切り抜いて、本事業とは関わりのない案件で使用するということは想定されておりますでしょうか。 また、本事業以外での成果物の仕様を制限させていただくことは可能でしょうか。	・制作された動画について、現時点で掲載期限を設ける予定はありません。選考の結果、動画の使用期限を設定できた場合でも、その期限以降も、著作権及び肖像権は、引き続き発注者に帰属するものと考えます。 ・現時点で、大阪府議会における事業以外での使用は想定しておりません。 ・成果物の使用制限を設定する場合は、選定委員会でご説明をお願いします。
25	・これまでの事業では、テレビ番組ということもあり、テレビ局側のコンプライアンス、審査基準に則って番組制作をされていたと思いますが、今回は貴会のYouTubeチャンネルでの配信となりますので、台本の一言一句について、チェックが必要という理解で良いでしょうか。	・大阪府議会において台本等の内容を確認する予定です。

No.	質問	回答
26	・出演タレント等が「できないこと」「言えないこと」を主張した場合、協議の上、その主張を通すことはできませんでしょうか。 それとも、「できないこと」「言えないこと」が貴会の考えとそぐわなかった場合は、出演者の変更を余儀なくされるという認識で良いでしょうか。	・事案により異なるため、大阪府議会と受注者との協議の上、進められるものと考えます。
27	・以前のYoutube動画のインプレッション数を（平均でも構いません）お教えてください。 2022年フォーエイト 2023年なすなかにし 2024年なすなかにし&高橋みなみ(TikTok)	・委託事業者の戦略部分に該当するため、回答は差し控させていただきます。 なお、動画の再生回数は以下のとおりです。 ▶2022年：約18,000回（YouTube） ▶2023年：約6,200回（YouTube） ▶2024年：10,278回（TikTok）
28	・スケジュールを含めてご提案すること、とのことです。が念のため、理想としている更新頻度、最終の更新時期はいつまでをお考えでしょうか。	・基準等を設けているわけではありませんので、各提案事業者の対応可能な範囲でご提案をお願いします。発注者としては、より多くの府民に見ていただきたいと考えており、スケジュールも審査項目としています。
29	・仕様書内の「大阪府議会公式YouTube」については、これから新たに開設される想定でしょうか。 その場合、投稿内容や更新スケジュールなど、詳細を教えてくださいませんか。	・大阪府議会が開設するチャンネルを活用し、動画を配信していただきます。また、このチャンネルに掲載する動画の内容及びスケジュール等については、各提案事業者の対応可能な範囲内で、ご提案いただくこととしています。
30	・本業務で制作する動画について、「大阪府議会公式YouTube」で投稿する動画という認識でよろしいでしょうか。	・大阪府議会が開設するチャンネルを活用し、動画を配信していただきます。
31	・本業務で制作する動画について、議会内および庁舎内での撮影は可能でしょうか。	・議場内及び庁舎内での撮影は、基本的には可能です。
32	・本業務で制作する動画について、議員や関係者へのインタビュー撮影についてご協力いただけますでしょうか。	・基本的には対応可能です。動画の内容によっては、対応できない場合もあります。
33	仕様書の12著作物の譲渡等(1)について ・タレントが出演する場合、出演者へ許諾をとることが必要になりますが、大阪府議会YouTube以外で掲載される可能性のある媒体はありますか？ また、業務開始後に新たな媒体での掲載が追加される可能性はありますか？	・大阪府議会 公式YouTubeチャンネル以外で、掲載される可能性のある媒体や府議会事業は、府議会HP、Facebook、X及び住民参加型事業です。仕様書の「6 企画提案を求める事項(4)」に、大阪府議会が保有しているツール(Facebook及びX)での広報手法の提案を記載しています。 現時点では、新たな媒体で掲載する予定はありませんが、追加する可能性はあります。
34	・契約が終了する令和8年4月以降で、成果品を新たな媒体で使用する予定はありますか？ その場合、出演者への報告などを、大阪府議会様でしていただく体制はありますか？	・新たな媒体で使用する予定はありませんが、使用する可能性はあります。現時点で出演者への報告を想定していないため、体制は整備していません。
35	・令和8年4月以降も、YouTubeにアップされている動画は残していきたいですか？ もし残す場合、いつまで残すという想定はありますか？	・制作された動画について、現時点で掲載期限を設ける予定はありません。
36	・本業務で制作する動画について、議員や関係者へのインタビュー撮影についてご協力いただける場合、1日に複数名の方をまとめて撮影することは可能でしょうか。	・府議会議員等と日程調整ができた場合は可能です。